

<質問コーナー>

【Q1】あなたにとって、今しか、ここ三田西陵でしかできない大切なコトって何ですか？

【A1】これは、「Go for 3 E! 3月号」で校長から西陵生のみなさんへ投げかけた問いです。

「10代後半の1日1日が大切な瞬間(とき)、三田西陵高校3年間の今しかできないコトに没頭して一生懸命に打ち込むべき**貴重な体験**がアルバイトによって失われることは**大変残念**だと案じている」という校長から西陵生のみなさんへのメッセージを書きました。さあ、2学期がスタート！3年生にとっていよいよこれからが正念場です。

2年生は修学旅行の北海道で何を学ぶのか？
高大連携大学とコラボした探究学習も大詰め
1年生ははじめての西陵祭(体育の部)があり、部活動では新チームでの新人戦、コンクール etc.

ここ三田西陵高校ですっきりとした**「根っこ」**を張り、太く逞しい**「幹」**を育てていくために何をすべきなのか？
「まず行動」「宣言する」「周り(仲間や先生)に頼る」をやってみながらあなたの**「夢の実現力」**を鍛えて育てていってくださることを期待しています。

「街路樹立ち枯れ問題」から見えてくるもの

兵庫のビッグモーター店舗前街路樹も立ち枯れか
齋藤知事「4店前で枯れている可能性」
県が現地調査し、被害届も検討

中古車販売大手「ビッグモーター」の店舗前にある街路樹が不自然に枯れるなどしている問題で、兵庫県の齋藤元彦知事は27日、県管理の道路沿いにある8店舗のうち4店舗で「街路樹が周辺より少なく、枯れている可能性がある」と明らかにした。28日までに全店舗前で現地調査し、必要に応じて土壌調査を行う。神戸市内でも2年前に店舗前の街路樹が枯れていたケースがあった。

県道路保全課は、インターネット上の地図サービス「グーグルマップ」のストリートビューなどで街路樹の状況を確認。4店舗の前にある街路樹が、周辺に比べて少ない様子が見られたという。

このうち宝塚インター店(宝塚市)前では2018年11月、県宝塚土木事務所が道路パトロール中にクスノキ6本が立ち枯れしているのを発見。倒木の危険性があるため、同事務所が伐採したという。枯れた原因は分からない。

齋藤知事は会見で「土壌調査をした上で、**除草剤の散布が原因**だとすれば、警察に被害届を出すなど対応したい」と話した。

また神戸市によると、21年6月、同市北区のビッグモーター神戸北店前で市道沿い街路樹のケヤキ14本(高さ4メートル前後)が枯れ、伐採していた。市は同社から事情を聴く方針。

(金 慶順、金 旻革)
神戸新聞NEXT 2023/7/27より

三田西陵高等学校 笑顔 夢 プロジェクト

三田西陵高校 スクール・ミッション!

自主 校訓「自主・創造・飛翔」の理念のもと、キャリア教育を通して育てる「人間関係形成・社会形成能力」、「自己理解・自己管理能力」

創造 力、「課題対応能力」、「キャリアプランニング能力」を備え、

飛翔 「夢の実現力」に富み、「**根っこ**」がしっかりと

とした、**たくましい「幹」**を持つ、**人材**を育成する。
たくましく豊かな人生を切り拓くことのできる



根っこや幹がしっかりとしていない木に見せかけだけ良くしようと無理やり大きな「花や実」つけてしまうと、木はいずれ倒れてしまいます。根っこや幹がしっかりとしている木でも、除草剤で根っこが弱れば、木はいずれ立ち枯れてしまいます。